

2018年6月7日
株式会社バイナス

ミツイワ株式会社および東京センチュリー株式会社との
ロボット技術者育成用実習装置レンタル事業における業務提携のお知らせ

当社は、ミツイワ株式会社（以下、ミツイワ）および東京センチュリー株式会社（以下、東京センチュリー）との3社間にて、ロボット技術者育成用実習装置レンタル事業における業務提携契約を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社が開発・製造する、ロボット技術者育成用実習装置「ロボトレーナ」を、ミツイワがマーケティング・営業活動を行い、東京センチュリーが保有する「ロボトレーナ」をお客さまにレンタルするものです。

現在の生産現場では、慢性的な人手不足への対策として、ロボットを活用した工場ラインの省人化促進が求められていますが、特に中小企業においては導入が進んでいないのが実態であり、その一つの要因として、ロボット技術者（ロボット Sier）の不足が挙げられます。今般当社は、この課題を解決すべく、ロボット技術者育成用実習装置「ロボトレーナ」の総代理店であるミツイワおよび東京センチュリーと「ロボット技術者教育」という新たな視点で共同事業に取り組むことといたしました。お客さまは、レンタル方式で必要な期間を実習利用できることから、手軽にかつ少ない費用負担での導入が可能となります。

「ロボトレーナ」は、30年以上に渡り、産業用ロボットや FA 技術関連の教育事業を行ってきた当社のノウハウを集約させた実習装置です。装置のレンタルに加えて、専用の教育カリキュラム、当社の経験豊富な技術者による講習を行うサービスを提供することで、短期間でプロフェッショナルなロボット技術者の育成を実現します。

ミツイワは、ICT サービス・電子デバイス製品の提供によりお客さまの問題解決を実現するとともに、次世代のニーズを先取りした新たなビジネスの創生を目指しています。

東京センチュリーは、国内リース事業分野では、「サービス」をキーワードに、有力パートナーとの共同事業の展開により、東京センチュリーならではの事業の創出に注力しております。

今般、ミツイワおよび東京センチュリーとの連携によるレンタル事業に取り組むことで、「ロボットレーナ」の拡販・普及促進を図るとともに、人手不足という社会課題の解決に挑戦してまいります。

【ミツイワ株式会社 概要】

本社所在地 : 東京都渋谷区渋谷 3-15-6
会社創立年月 : 1964年7月
事業内容 : 情報機器の販売およびネットワーク機器/通信機器の販売
システムインテグレーションおよびネットワークインテグレーションの提供
情報機器/ネットワーク機器/通信機器のハードウェアおよびソフトウェアサポートの提供
システム運用サポートサービスの提供
情報機器の設置および設備のコンサルティング/設計/施工
電子デバイス製品および各種電子機器の販売
ロボット/自動化、IoTに関する機器の販売およびシステム開発
エネルギーマネジメントシステムの販売/コンサルティング/導入サポートの提供

【東京センチュリー株式会社概要】

本社所在地 : 東京都千代田区神田練塀町3 富士ソフトビル
会社設立年月 : 1969年7月
事業内容 : 賃貸事業、割賦販売事業、営業貸付事業、その他の事業
東京センチュリーグループは、以下の4事業分野を軸に、事業を展開しています。

・国内リース事業分野

高いシェアを誇る情報通信機器をはじめとして、工場設備、医療機器、建機、商業用機器など、あらゆる設備・機器に対応した金融・サービスを提供しています。

・スペシャルティ事業分野

規制に縛られない自由な経営環境のもと、専門性を追求することにより、リースやファイナンスといった金融サービスに限らない、新たな成長領域の創出に取り組んでいます。

・国内オート事業分野

法人・個人向けオートリースからレンタカーまで、国内屈指の豊富なオートサービスラインナップを活かし、お客さまのご利用目的に応じた最適なサービスを提供しています。

・国際事業分野

お客さまが海外に進出される際の設備投資のサポートに加え、現地有力企業とのアライアンス戦略により、現地固有のニーズに応える専門的なサービスを提供しています。

以上